

令和7年度



土砂災害防止に関する絵画・作文 ～入賞作品集～

事務局：山形県 県土整備部 砂防・災害対策課
(敬称略)

絵画部門

最優秀賞

小学生の部



菅沼 沙弥郎 (すがぬま さみろう)
上山市立南小学校 3年

国土交通省
中央審査推薦

中学生の部



神原 心音 (かみはら ここね)
山形大学附属中学校 3年

国土交通省
中央審査推薦

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

優秀賞

小学生の部

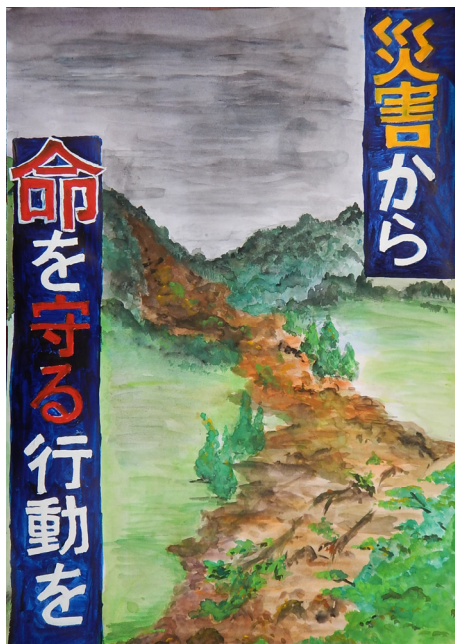


池田 瑛登 (いけだ えいと)
鶴岡市立朝陽第一小学校 3年



渡邊 陽天 (わたなべ ひだか)
中山町立長崎小学校 6年

中学生の部



鈴木 大貴 (すずき だいき)
山形大学附属中学校 1年

国土交通省
中央審査推薦



櫻井 千紗 (さくurai ちさ)
山形大学附属中学校 2年

国土交通省
中央審査推薦

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

小学生の部

美佳 作美



柴田 環空 (しばた わく)
大蔵村立大蔵小学校 4年



早坂 櫻子 (はやさか さくらこ)
大蔵村立大蔵小学校 4年



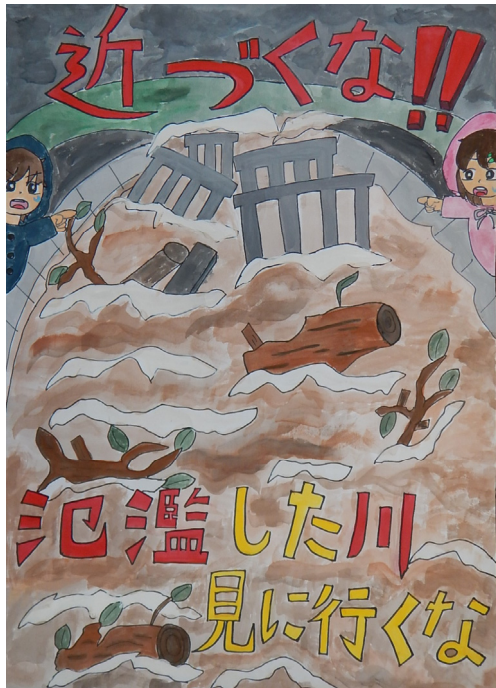
三原 悠人 (みはら ゆうと)
大蔵村立大蔵小学校 5年

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

小学生の部

美佳 作美



金子 咲蘭 (かねこ さら)
上山市立南小学校 6年



小林 睦空 (こばやし りく)
大蔵村立大蔵小学校 6年



高橋 紅 (たかはし べに)
河北町立溝延小学校 6年



早坂 薫 (はやさか かおる)
大蔵村立大蔵小学校 6年

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

美佳 作美

中学生の部



秋葉 理里奈 (あきば りりな)
山形大学附属中学校 1年



伊藤 珈乃 (いとう かの)
酒田市立第二中学校 1年



大黒 音翔 (おおぐろ とわ)
山形大学附属中学校 1年



佐藤 綾芽 (さとう あやめ)
山形大学附属中学校 1年

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

美佳 作美

中学生の部



平田 夏己 (ひらた なつき)
山形大学附属中学校 1年



青柳 伶 (あおやぎ れい)
新庄市立新庄中学校 3年



池上 亘 (いけがみ わたる)
山形大学附属中学校 3年

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

作文部門

最優秀賞

小学生の部

国土交通省
中央審査推薦

大沼 希依 (おおぬま のい) 最上町立大堀小学校 6年

①

土砂災害が起きる理由
令和六年七月二十三日から二十六日に山形県で大雨による大きな災害が起きました。そのとき、近くの山で土砂崩れが起きてしまいました。私はそのとき、雨が降るから土砂崩れが起きるのかなと思いました。そこで私は土砂崩れの起きる理由を調べてみることにしました。
最初に調べたのは起きる仕組みです。私は雨が降ることによって土が柔らかくなるから土砂崩れが起きるのではないかと思いました。調べてみると、「大雨などが原因で山や谷の土・石・砂などが崩れ、水と混ざってごろごろになり、一気に流れ出てくる現象」と出てきました。私はこのことを読んで、雨だけじゃなく、山などの状態も原因だということに気がかりしました。
次に調べたのは、どのような山で土砂崩れが起きるのかです。調べてみると、木が少な

②

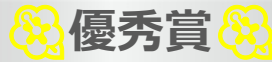
く地は緩んでいる山で土砂崩れが起きやすいということがわかりました。
そのとき私は思いました。「なぜ土砂崩れの原因がある木が不足しているんだろう」と。そこで、そのことについて考えてみると、「ハマ世界で目標に掲げている『〇』の一つである十五の、陸の豊かさをすくすくにつなげていくのではないか」と思いました。理由は、木が不足しているのは人間が木を切ってしまう、木が少なくなっているのではないかと

③

防げるのかを調べてみました。調べてみると、森林の保全と適切な管理、そして必要に応じて土砂災害対策のし設計を設けることが重要と出てきました。でも、すぐできるかという点で難しいので、私たちがまずできることを考えてみました。
考えをみると、森林認証マーク（FSC）の認証マークが、いろいろな商品を買うことや、日常生活で紙の使用量を減らしたり、再生紙を使うことが大切だと思いました。私はこの文章をたくさんの人に読んでほしいと思っています。
土砂崩れを防ぐ目的もありますが、いっしょに考えて、これからの生活を過ごしていくたいと思います。学校の友達や家族に問題を深刻に考えてほしいです。

(敬称略)

小学生の部



菅 空蘭 (かん くら) 最上町立大堀小学校 6年

②

①

[illegible]

「『生』と『け』合い」
 星上戸立大湯小学校 六年 空襲
 日本という国は、自然の愛憎などの気持が
 多い面です。今年のように大それた空襲に家か
 ら遠くをリ、月があふれて町が水に浸り、今リ
 す子エヌ！スガ現境までよく目にします。最近
 では、戸沢村の森山による洪水災害や、地味
 の大雨災害などがありましよ。空室は怖ろし
 のですが、同時に私たちに大切なことを教へ
 てくれなものだとも思います。

私を
 テレビで
 観たいあ
 がまぶさ
 がカキ
 をあてて知
 ります。大切
 な宝を見つ
 けた、オシ
 リして、ど
 ともしつら
 いのに、金
 品や物
 が必要なか
 れ合、とい
 う姿を見て
 じても空襲
 しましよ。
 完全はんが
 なくさんの
 ものを奪う
 いましよ。
 人々もいつ
 かサリの強
 きと思ひ
 思ふまでく
 るものかと
 おもいます。

空室は偏見な
 んであつた。
 空室が分る
 こころ

④

③

手、下し、下、困、ていよ人一人に甘ず、却
上座と助け交え各社会で彼ノ大いと思ひまし

九、

行けなくして、基金やものを送ることを力に
入れたこともあります。小さな思いが、
大いなる力に変わるのを感じます。
自然の力を安全に止めることはできません
でも、私たち一人ひとりが備えずして、
しなへば、被害を小さくすることもできます
災害は怖いけれども、人の愛しさで強
さを引き出すとき、かけこみになります。
私たちは災害から、日頃の備えとして人々を助
けるべしが大仕事だと感じました。これから
日々の生活で防災の意識を高め、しものこ
ろに物ごととよくうまいわいです。被害にあ
った人を支えるという消防士さんや自衛隊
の方々の姿を見ても、とてもうれしく思います。
私も大人にならず、国、ていざんさんや志望
がある人に足りないので、災害を怖れず
で、みんななかまを助け合おうと乗り越え
ようと信じています。かきと、お
んなぎ準備を大切にしたいです。ごち
うな家族、友達や仲間とよくいなりた
りたり

(敬称略)

中学生の部

✿ 最優秀賞 ✿



森川 遥登 (もりかわ はると)

山形県立致道館中学校 2年

②

①

た。私はそのとき学校で勉強をしていた。科学の予子国シユニアの一次試験に合格して、その間を解いていたが、突如大雨が降、てい、い、ろのか見え、突如情報アフリートも鳴、てい、て、過、去、向、と、ろ、と、な、い、は、ど、だ、つ、た。私は鶴岡にある学校に海田から通、てい、ろ、私の住人、てい、ろ、海田は丈夫な、た、ろ、う、か、新井田川、で、最、上、川、は、氾濫、し、て、い、な、い、だ、ろ、う、か、不安が、系、た、

そして、海田では自宅の前の道路が水に浸

	大沢地区から学んだこと	山形県立 ^{もがわ} 取道館中学校	二年森川達彦
今年、夏、国道三百四十四号沿いの大沢地区に行くと、山の斜面にはところどころ崩れた痕があり、土砂が溜まった場所、傾いたり壊れた家、片側通行、通行止め、一年経っても完全に復興しないその光景は、昨年七月の豪雨災害の深刻さを物語っていた。	私ハ中学一年生だった。昨年のゴールデンウィークのときも、大沢地区を訪れてみた。小学生の頃、夜遅に五台沼というところに連れて行ってもらったとき、大沢地区を通ったことを思い出し、また行ってみたいと思つていたので。北青沢の駅車帯では綺麗なハンミョウを捕まえた。山に「大」という字が見えたりもして変になった。とても自然が豊かで素晴らしい場所だと思った。	だが、夏休みが始まりすぐ、豪雨災害があ	

④

③

私の祖母は玄伯の欄に非常食や水、懐中電
灯や携帯トイレ、ラジオなどの防災グッズを
準備している。そして、一年に一回消費期限
が切れていらないか確認し、期限がもうすぐ
ものがあるところは倉庫で新しいものを買い足す
というように、ローリングストックをするこ
とを心がけている。また、学校の社会のしゅ
ートで、自分の住んでいる地域の災害の危険
について調べたことを発表し、そのときに使
った国土地理院の「重ねるハザードマップ」

というものは、日本全国から集めたもの。然
るに、災害の発生リスクについて見ると、大抵、
どこでも危険が注目を集めると思われ、様々な場
所の危険を知ることができないと思ふ。避難場所
所なども調べて分かるたのび、家族でもしそ
のとまに集まる場所も確認できた。準備や確
認して、おくと大事故だとよく分かる。てい
たけれど、それ以前は行先に移せていなか
たから、とてもいい機会になった。前の私のよ
うに災害時に付する準備が足さず、とてもい

ま	た	し	知	り、	胸	が	痛	く	な	つ	た。										
一	年	経	て	今	年	の	夏	は、	以	前	比	ハ	ン	ミ	ウ						
を	捕	ま	い	た	駐	軍	帯	に	は、	土	砂	が	積	も	っ	て	い	て			
ハ	ン	ミ	ウ	は	い	な	か	つ	た	が、	後	旧	作	業	事	が	停				
止	ま	っ	て	いた	エ	砂	を	積	ん	だ	ザ	ン	ブ	も	ふ	く	ま	っ			
て	いた	い	た	工	砂	を	積	ん	だ	ザ	ン	ブ	も	ふ	く	ま	っ	て			
ある	民	衆	の	腹	は	一	負	け	て	た	さ	る	か	!!	と	い	た。				
う	X	R	セ	ー	J	ヤ	一	想	い	と	いう	字	ヤ	イ	ラ	イト	至				
ど	本	描	か	大	と	い	る	も	の	ホ	ナ	リ、	月	に	留	ま	、	た			
調	へ	て	サ	ル	と、	N	P	D	法	人	団	体	お	う	ン	デ	ィ	T			
学	生	協	会	(I	V	L	E	S	A)	イ	ェ	い	う	と	ヒ	コ	カ	行			
た、	令	加	六	年	一	月	八	日、	秋	田	家	南	災	害	救	援	活				
動	じ	い	う	もの	の	一	環	で	行	わ	れ	た	そ	の	ホ	ド	と	わ	か		
った。	王	F	被	災	前	に	行	え	と	き	上	見	つ	け	た						
「大」	の	字	も	変	わ	ら	ず	あ	り、	訓	へ	マ	ケ	ル	と	今					
大	沢	「大」	文	字	は	復	原	を	願	い、	ラ	イ	ト	ア	ブ						
か	こ	め	て	い	る	よ	う	だ。私	も	こ	の	よ	う	な	被	災	地				
の前	向	を	な	差	勢	に	依	頼	し	た	く	さ	り、	元	来	「F					
さん	た。	自	分	が	住	ん	だ	い	る	と	う	か	う	は	難	れ					
て	い	る	か、	私	も	何	か	か	に	な	り	たい	い	と	思	っ	た。				

⑤

い。　　とも、さうと思ふた。

私はこのような豪雨災害や被災地を訪れた
体験を通して、土砂災害に強い地球にしてい
くため、砂防堰堤を設置したり、崩れやすい
斜面を保護したりすることを進め、それらの
防災・減災の取り組みが、自然環境や景観や
人々の暮らしと調和するよう工夫された、
まちづくりが実現したいと思つた。私は自然

豊かな大沢地区は斜きだから、これからはもそ
ろから残すといつてほしい。海沿いの鶴岡は、今
まじりのような災害はあまり多くなく、たか
だいただが、最近では気候変動などにより、この
ような災害が頻繁に起こりやすくなつてきて
いる。災害はいっ起ころから分らないから、
事前に防災グッズを準備したり、避難場所を
確認するなど、災害があつて起きてからでも
るうちに、自分からできることからしていきな

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

(敬称略)

中学生の部

優秀賞

渡邊 桜叶音 (わたなべ おとね) 山辺町立山辺中学校 2年

②

私の住んでいる地域は、山が多く、いつ土砂災害が来てもおかしくありません。最近、同じ場所に長期間雨が降り続く現象のことで、

山辺中学校

①

山辺町立山辺中学校 二年 渡邊 桜叶音

山辺町立山辺中学校 二年 渡邊 桜叶音

山辺中学校

④

山辺中学校

山辺中学校

③

山辺中学校

山辺中学校

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞者一覧

【絵画の部】（小学生） 応募数：22作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	まよわずにげてはやめのひなん	上市市立南小学校	3	菅沼 沙弥郎	すがぬま さみろう	中央審査推薦
優秀賞	出来ることからやっいていこう	鶴岡市立朝陽第一小学校	3	池田 瑛登	いけだ えいと	
	にげるをゆうせんに	中山町立長崎小学校	6	渡邊 陽天	わたなべ ひだか	
佳作	すぐにげろ！	大蔵村立大蔵小学校	4	柴田 環空	しばた わく	
	いつでも準備	大蔵村立大蔵小学校	4	早坂 櫻子	はやさか さくらこ	
	村を守る砂防ダム	大蔵村立大蔵小学校	5	三原 悠人	みはら ゆうと	
	近づくな！氾濫した川見に行くな	上市市立南小学校	6	金子 咲蘭	かねこ さら	
	1秒でも早く逃げて！	大蔵村立大蔵小学校	6	小林 睦空	こばやし りく	
	天候に注意！！	河北町立満延小学校	6	高橋 紅	たかはし べに	
	危険といつも隣あわせ	大蔵村立大蔵小学校	6	早坂 薫	はやさか かおる	

【絵画の部】（中学生） 応募数：76作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	命助かる行動を	山形大学附属中学校	3	神原 心音	かみはら ここね	中央審査推薦
優秀賞	災害から命を守る行動を	山形大学附属中学校	1	鈴木 大貴	すずき だいき	中央審査推薦
	早めの備えで命を守る	山形大学附属中学校	2	櫻井 千紗	さくらい ちさ	中央審査推薦
佳作	事前準備で即ひなん	山形大学附属中学校	1	秋葉 理里奈	あきば りりな	
	少しの安心と安全	酒田市立第二中学校	1	伊藤 珈乃	いとう かの	
	のみこまれるぞ！	山形大学附属中学校	1	大黒 音翔	おおぐろ とわ	
	逃げて！命は1つ！！	山形大学附属中学校	1	佐藤 綾芽	さとう あやめ	
	その通知、スルーしないで！！	山形大学附属中学校	1	平田 夏己	ひらた なつき	
	危険はすぐそこに	新庄市立新庄中学校	3	青柳 伶	あおやぎ れい	
	みんなを守る砂防ダム	山形大学附属中学校	3	池上 亘	いけがみ わたる	

【作文の部】（小学生） 応募数：9作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	土砂災害が起きる理由	最上町立大堀小学校	6	大沼 希依	おおぬま のい	中央審査推薦
優秀賞	災害と助け合い	最上町立大堀小学校	6	菅 空蘭	かん くら	
	土砂災害の危険	最上町立大堀小学校	6	菅 心陽	かん こはる	
佳作	山形県をおそった大災害	鮭川村立鮭川小学校	5	梅津 楓	うめつ かえで	
	ひなんする時に大切な事	鮭川村立鮭川小学校	6	井上 橙空	いのうえ だいあ	

【作文の部】（中学生） 応募数：3作品

賞	作品題名	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	大沢地区から学んだこと	山形県立致道館中学校	2	森川 遥登	もりかわ はると	中央審査推薦
優秀賞	土砂災害防止について	山辺町立山辺中学校	1	土屋 心鈴	つちや みれい	
	私からの手助け	山辺町立山辺中学校	2	渡邊 桜叶音	わたなべ おとね	

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品

審査状況



応募状況

＜ご応募いただいた学校＞ （順不同）

小学校	中学校	
上山市立南小学校	山形大学附属中学校	寒河江市立陵南中学校
寒河江市立柴橋小学校	山形市立第二中学校	新庄市立新庄中学校
河北町立溝延小学校	山形市立蔵王第二中学校	高畠町立高畠中学校
中山町立長崎小学校	上山市立北中学校	長井市立長井南中学校
鮭川村立鮭川小学校	上山市立宮川中学校	山形県立致道館中学校
最上町立大堀小学校	山辺町立山辺中学校	酒田市立第二中学校
大蔵村立大蔵小学校		
鶴岡市立朝陽第一小学校		

	応募学校数	絵画作品数	作文作品数
小学校	8	22	9
中学校	12	76	3
計	20	98	12

＊たくさんのご応募ありがとうございました＊

令和7年度 土砂災害防止に関する絵画・作文入賞作品集



山形県 県土整備部 砂防・災害対策課 砂防企画担当

〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号 電話：023-630-2635 FAX：023-625-3866

